



新しいトレーニング用具のお披露目 (3月16日)

東海大学陸上部の部員約70人が、3月15日～17日の3日間、運動公園で合宿を行いました。この日は運動公園に新たに配備されたトレーニング用具のメディシンボールを使い、体力作りを行っていました。合宿には西中学校出身の西川昂希さん、西川直希さんも参加し、汗を流していました。

6年越しで「裾野さくら」が開花 (3月25日)

小柄沢公園の3本の裾野さくらのうち1本が開花しました。平成27年10月に植樹してから一度も花を咲かせることがありませんでしたが、6年越しに可愛いピンクの花を咲かせました。裾野さくらは根元の方から徐々に開花する珍しい早咲きの桜です。来年も見られるといいですね。



災害ボランティアセンター 設置・運営等に関する協定を締結 (3月28日)

市と市社会福祉協議会が、災害ボランティア設置・運営等に関する協定を締結しました。災害時の連携協力を強化し、お互いの果たすべき役割と協力事項、費用負担などを定めています。センターの設置やボランティア活動の円滑な実施を図り、被災者の生活支援を図り防災力の向上につなげていきます。

市内の新ラリーチームが来訪 (3月28日)

市内の新ラリーチーム『富士山すそのラリー観光プロジェクト』のメンバーが市役所を訪れました。同チームは、カーレースなどのモータースポーツイベントに参加し、地域の魅力を発信していきます。チームの一員で観光協会会長の土屋さんは「令和5年度以降にラリーイベント、TOYOTA GAZOO Racingラリーチャレンジを市内で開催したいです」と意気込みを語りました。





SDGs について学習したことを発表 (3月29日)

西小学校の5年生29人が市役所を訪れ、総合学習で学んだSDGsについて市長に意見を伝えました。児童たちは、授業で作った資料を使い、環境や貧困、差別などの問題解決のための意見を発表しました。資料は手書きのポスターからスライド、動画などさまざま。市長は「子どもたちの意見から気づかされることもあります」と、一人一人の意見に耳を傾けていました。

熱戦の中にも笑顔、カローリング大会 (3月29日)

市民体育館でしずおか健康長寿財団理事長杯カローリング競技大会が開催されました。カローリングは、体育館などで、年齢、性別、体力に関係なく気軽に参加できるスポーツです。この日は36チーム、112人が参加し、ジェットローラー（円盤）を交互に投げ合い得点を競いました。

特派員：小林 建次



チャリティヤクルト目録贈呈式 (3月29日)

東静岡ヤクルト販売(株)の役員・従業員らが市役所を訪れ、チャリティヤクルト目録贈呈式が行われました。この活動は、同社が社会福祉貢献活動の一環として昭和52年から続けています。今年も県東部9市9町の福祉施設など157カ所に33,810本のヤクルトを寄贈していただきました。贈呈式には寄贈を受ける福祉施設の代表者も出席し、感謝の言葉が寄せられました。

消防団に新しい団員が加入 (4月1日)

裾野消防署で市消防団の辞令交付式が行われ、伊東秀哉団長が、新入団員と昇格・再入団者に辞令を手渡しました。消防団員は、地域の防災活動の中心となる組織です。新入団員は11人で、代表者が地域の生命と財産を守る決意を宣誓しました。新入団員のこれからの活躍が期待されます。

